以革命被告は

の豫算編成の根本方針は大體編成を急いでゐるが、首腦部については、經理局を中心にに対している。

明年度豫算編成に

政府慎重を期す

企畫廳愈よ準備工作

遠歸任するに決定した、な長岡副領事に事務引艦の上

金融便の課

民政黨が目指す

はかるため新時代に即する革【東京圏通】民政黨の更生を

阿阿

日四

介勇忠〇五社

十月

廣田外相、來週政黨と懇談 常設連絡機關を設置

明、諒解をつけるため外務省の關係局をしてこれが準備を急がしめてゐるが、およそ外交の方針を述べ諒解を求め爾來政民兩黨ならびに貴族院各派代表者と會談して外交政策を説 方面と密接な連絡をとり方法として常設連絡機關を設け、さ は國際情勢、微妙な動きにともなつて變化するが故にこれに對處するため政黨、民間 交の實をあげるべく努力するととなった らに必要に應じて陸、海、 外務の三省會議を行ひ擧國一致外

國防と財政調整に特に留意

擴充に直接關係なき部門に



鐵鋼五ケ年計畫再編成

往來

に登場、何處まで載く内訌か 0 8 同ハルピンへ

コに似たり、この批評も首肯 マウスの漫画がうつりはじめ 正面のすりガラスにミッキー まはりをごりまいた客たち

さかいて

判りはせぬ

たとく。 いれたのにてませんよ、イン チキだねッだれか係の人はゐ が一しよにのぞきこんで手を

氏ヘハルピン民 (演江省公署警

ロ紙法で頑迷な側、よろし で置くがよい

ルピン商工會(瀬鐵)同

されて來る

八幡市會購員)

列所閉鎖は惜しく、口情しこれからといふ時に土産品

木材商) 同

果あるとどもに時病なども耐寒れて飲よ夏へ、季節に

腰のあたり

腰のあたりにぶらさがつて トルばかりもはなれて金棒を をがあって、その先にニメー 鬼の人形がつきたってゐた。 『ほゝう』 並に同官制改正 特別市制

同奉天へ のたまでなんべんもできるか のたまでなんべんもできるか つて大きくはねかへつてくる

イダーがならべてある。

しそこにもよらずに、

紙細工の青いプドウの葉の

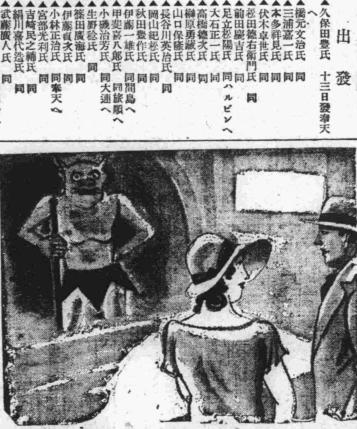
いテーブルごやすいサ

販売でありには、お菓子の自動 でなりには、お菓子の自動 が、よごれた財布から白銅貨 ら、經濟的だらう するごジーご言がして、 少女は秀夫をひつばって出口 少女は秀夫をひつばって出口

『なんです、これは』 つれてきた。 **まあよんてごろんなさいな**

『たまらないうつぶんのすて さ、説明してあつた。

東はだぬいて、ちゃみのシ ことでもお客は山のやうだ



はまらアルド







距今約千七百年頃 満洲國東南部に於る形勢

想察

魏 大遼河、 運河、太子河流域より西方 「東沢沮」朝鮮成興を中心とする城川江流域

平

の三八年西紀二

省に到着した

塚越兩氏に シ王

百では傳達式を

して承認を求めた上、直ちに活動を開始すること」なつた 一、學生の政治研究座談會 一、神方講習會 一、神方講習會 一、神方講習會

勳章を贈進

だよ。そら!」 ボールをなげた。

するさ、ペッさたふれて、それ、海に、(映畵配給) 同るのである。 マッさたふれて、それ、海に、(映畵配給) 同るのである。

なげてゐる。

『おい、そんなにひさくぶつ大きなこゑで 『いや、經濟的にやつてるんつけちやだめだぜ』

さほつて るがよし まい仕掛のボー スポーツ茶屋 そんなものと間をぐる」

ト・レース

高句麗 鴨絲江上流渾江流域 海關河流域 西國河流域

選結 成鐘南道南部より江原 農安伊通に至る 部では 対なた妖女(コン がない木札に が変!

早く飛行機をうつて下さい危険対々せまる。 そのボールが飛行機に命中 ポール十個、五銭

黒山をつくつた子供や大人 労働者らしい若者が二人、

水をためた箱の中で、ぜん水をためた箱の中で、ぜん

たとこのボールをたゝくさ、大 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をしま、実計みたいな目盛りに をした。 たっぱいなりに をした。 びよんさ銀色

て、あひすみませんごおじぎやつてきた係の事務員のまへ んて行儀のわるい。……人があもう年分たべたんだね、な あもう わらひますよ んて行儀のわるい。

"おつかあ、もうさつきでた

建 真房 里雄

白。

供が、母のたもさをひつばりながら、お菓子の赤い箱をさしだした。

當六月十八、 東西浪曲界の第一人者 は「一国五拾銭」に 入場料一圓八十錢 於 記 二十日 念公會堂 午後正七時開演

たが今回は更に傳染病の質値して着々實績を擧げ

に協和會首都本部、國都建設都の普及にありとの建前から想の普及にありとの建前から退に一般市民の自覚と衛生思

國際觀光局

外客誘

致に外國人を囑託

門から出て馬車を拾つての國幣七元を强奪し、悠

特別市を總動員

々的衛生

週間

來る二十二日

二十六日

土產品陳列所

飛行協會當選

閉鎖さる

(=)

昨宵の口警務司督察官宅に 馬車に乗つて逃走 圓を强奪

一家團欒してゐるところへ黑民政部警務司督祭官劉則漢氏 ろ特別市豐樂路市場西北角 件―十三日午後八時二十分役人さん宅に押入つた强盗

分 京署等と連絡し、松島署長陣と 大經路兩級小學校方面に逃走 大經路兩級小學校方面に逃走

池田部長さん

ら西尾陪席審判官が新京に出した新京場が出刊事部長も出ることとなり當時犯人を検挙がこととなり當時犯人を検挙

人こして出廷 現に署員の非常召集を行つて 犯人捜査中であるが未だ逮捕 して叉親日青年

四歳、マニラ社交界の花形とはハンパーガーシュの地主のはハンパーガーシュの地主の自分で組織してゐる、本年州自分で組織してゐる、本年州

方資源の開發、 商品化に關す

し所謂滿洲物産の奨勵と助成を見存在を喜ばれ利用者増加 方資源の開發、地方農家及移 産品の調査、紹介、販路の開 産品の調査、紹介、販路の開 所を開設して以來滿洲國 紹介等に盡力し漸く基礎

康徳元年城内北大街に假陳

と同時

懸賞ポスター は一般に空への闘心を深 (寫真は一等入賞ポ 審査會を開き一等

1 支祥(一分四五秒一) 2 三國、復、1六國三〇、2 三國、復、1六國三〇、2 三國三〇、3八國九〇、搖 等外三五國八〇 3七一國六 〇、等外三五國八〇 〇、等外三五國八〇 〇米、

植木關東軍顧問

十六日朝離京

向十

久常貞夫氏は十三日午後六時 満洲各地視察中の貴族院議員

久常貴院議員

二十分着あであ來京した

的取引上遺憾に思は 物産の酸

前陽東軍經濟顧問植木壽夫氏は十六日發ヒカリで雕京朝鮮郷由東上に決し十四日暇乞挨郷に来社した、氏は在任五年期界に貢献多くその離任を増まれてゐる

1 國都(二分五〇秒)2 関六〇、3一〇八國八〇等 1 世六一國六〇、2二一七 八〇、3五國七〇搖彩票、 八〇、3一〇八國八〇等 八〇、3一〇八國八〇等

訪滿天台宗答禮

競馬(一、八〇〇米、

一、滿洲國人運轉手一、滿洲國人運轉手

大募集

團一行吉林へ

なきに至り目下整理中である の閉鎖は各方面から惜しまれれながら新京唯一のこの機関

日京城で、收穫期待 さる

日午前八時四十分**設で吉林に** 十五分歸京し、十五日午前八 時二十分經列車でハルビンに 出設の兼定である

1 秀輝 (二分四四秒) 2 黑 3 新譽、配當一單一 (三分四四秒) 2 黑 2 七頭九〇、搖彩票、1 三 八六國五〇、2 九六國六〇等外三〇國二〇 第七鏡馬(一、八〇〇米、七頭)

日午前八時四十分競で吉林に訪滿天台宗答禮團一行は十四

滿洲國交通部郵務司では日、 遞信省、朝鮮遞信局ならびに 一名の負傷者も出さなか、幸ひ 照所式を撃行十六日から事務 工日正午からヤマトホテルで 五日正午からヤマトホテルで

右會議において 満間の郵便選送 保險健康相談所 央通大阪屋號隣に開設した 第卅九回福民獎券

滿蟻社員會の射撃訓練は全滿

十八、廿一兩日

新京事務局の

各の合會に於てそれん〜質施 新京聯合會に不も過數會合協 新京聯合會に不も過數會合協 で編成各勤務の都合上各班に で編成各勤務の都合上各班に でに上り準備訓練を行ぶこと」 なつた、なほ本月の訓練期日

清々立案を急いであるが、右 は間島省公署その他において は間島省公署その他において

【延吉國通】

大延吉發展の礎

延吉都邑計畫

現地委員會

激て省公暑側におい

で餌觸人

馬(一、八〇〇米、

一對する現地委員會の組織は

行宜傳、徒步游行宜傳、國 實施、狂犬病豫防、健康兒 が解女會員による消毒宣傳 では明十五日午後一時から本 大經路小學校にて)、講演 庭に關係者を招きこれに碼す 一 では明十五日午後一時から本 では明十五日午後一時から本 では明十五日午後一時から本 では明十五日午後一時から本 では明十五日午後一時から本 では明十五日午後一時から本 では明十五日午後一時から本 では明十五日午後の軍の表彰 は の表彰、衛生模範軍の表彰

三點が協議され日滿郵便連 る改善し

東京関連 関際観光局では 東京関連 関際観光局では

作領印度支那ヘノイのシャル ・ラボロンデ、ヒリッピン

一列車類優事件詳報左の如し十三日午前九時哈爾廣發牡十三日午前九時哈爾廣起點二百五衛子間(哈爾濱起點二百五衛子間(哈爾濱起點二百五十一キロ)を進行中脱線順十一キロ)を進行中脱線順

四四四四三三三三三二二二一一一八八十二〇九五五五三三一〇六三一八八七四三〇一八九五二六二八九四六〇二一八九九七四二〇三二六八三五八四四六二二〇五〇六四六一七二二七二八七五四四九二三九五〇〇一六一八六

地大多想が、一個では十五日午後一時三十分から補蝦事務局會職室で開催する。

・立案・代書 田中兩 この意義ある運動會を終了 春季第二次競馬

者山岸タカ子さんを中心に悪 京中の雑誌「婦人公論」社記 京中の雑誌「婦人公論」社記

山岸女史迎え

懇談會開催

最終日成績

今晩の主なる演藝放送・

用

命

II

後」(新京)津野錦部 ○・○○長唄の夕(東京)

二三三 一四三三四四三二 五〇二 一一二九七九八五 五四五二一二二九七九八五 五四〇三二二八九一二二五 三五二二三〇六一七〇三

福引當籤番號

三日午後九時四十五分級の列三日午後九時四十五分級の列端級派司地方課長田中弘之兩氏

(大同公園にて)

五〇

百街長劉彭齢氏、委員には日

つたものである 延吉市も右委員會の 吉市も右委員會の結成によ 漸く一道の光朗を得るに至 奉天協和陸上

[奉天國通] 協和會率天支部では滿洲建國精神の實践ならびに體育向上發展の為、十三日午前九時より國際運動場において第一回率天協和陸上大部助會開催、参加人員約七百名、絶好の運動日和に惠まれる、絶好の運動日和に惠まれる。

す(六月宝日)

御早

4

御申

會、午後四時半、

當辮見花お 理料御會遊園 ガー四日(日)東 小道共中 ノ 古仏民

讓

拔の所とし。

となつた、右は大體都邑計畫 相中にこれが發表をみる運び

たるものとみられ、會長は延 となつた、右は大體都邑計畫

新斯

利界

たるい情熱のこもつたメロデ

occore.

2 双葉、 2 第二美容、配當 一三七圓五〇、複1二二圓 七〇、2 一二圓、搖彩票1 二一七圓六〇、3 五四圓四 第十三競馬(二、

懲々人氣高潮開演迫る

儘讓り度し。 場所は附屬地目目下盛業中のカフエー居拔の問合せ電話③三七六七へ ◎待望…… 花形ナルミ・ 0歌姬... 來る!!! ュ 鈴川 京 *福通 (3) 務 本 登 五二四八

室貨 炊事、入浴の設備あり

一、日滿人車掌一、資格 首都餐祭廳有免許者一、日滿人車掌一、至齡 自滿二十一歲至滿四十歲 尚運轉手給料は五十圓以上六十圓程度とす 市望轉手給料は五十圓以上六十圓程度とす 上五日迄來 社相成度 康德四年六月十三日 康德四年六月十三日 東德四年六月十三日 泰泰 上六月十七日迄に當課へ出頭相成度集す希望者ば左記により自筆履歴書持念當行新發屯中銀俱樂部日人女子受付係を 日人女子從業員 滿洲中央銀行總行庶務課 市十七歳より二十五歳迄の者 高等小學校又は高等女學校卒業者 有する者

五百圓に 6

改築落成特別大賣出

本月十五日より開業致す事となりました何卒倍售の引立御愛顧の程偏に御願ひ 申上げまず就きまして開催記念と致して左記の通り率仕申上度精々御用命の程 扱て永らく店舗政築の爲め御不自由相掛け居りました處今般漸く落成竣工致し

五日より 正札 より 割 引 (足袋類を除)

日を追ふて向暑の折柄皆々稼蔵々御健勝の段賀上率ります

野

(三) 話配

御觀覽券金拾圓也 [但し辨賞、座布團附] ビール、サイダー、アイスクリーム等販辦當一人前二圓、一圓五十錢 カフエー、喫茶部、飲食店、「カラス」、一場所がイヤ街好適地) 込み下 ム等販賣致します 電吉 3 六町 43 七四 坂 工學士

科病柳花·般一科外 器應論旋院入·科病門胚

民德沢廣

無難が大きく類り 相難した壽々木米若一行は浪 一行は壽々木米若一行は浪 一行は壽々木米若一行は浪 一行は壽々木米若一行は浪 一行は壽々木清若、周登美 若、同重若、、港家川柳、壽 本木、高重若、、港家川柳、壽 本木、高重若、、港家川柳、壽 本本、高重若、、港家川柳、壽 本本、高重若、、港家川柳、壽 本本、高重若、、港家川柳、壽 本本、高重若、、本村正加 の水若、、大者のよみものは で変情話等々である 佐渡情話等々である 佐渡情話等々である 佐渡情話等々である 佐渡情話等々である 佐渡情話等々である 佐渡情話等々である

待遇改善

本紙に特別割引券刷込み

割引券を本紙演藝欄外に刷込てゐるが、本社では近く特別

十十 四三 日

於



圓熟の極致にある 名優松本幸四郎

し後悔する事あり

和松竹

太太"

夫夫本

圓の

断力に乏し

常常常常常 総盤盤 盤盤

築字

太太

夫夫夫夫

喜喜常

太太盤



玉寒屋杵 ×



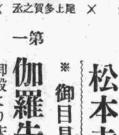
溝口健二大船へ

他の侵害を蒙り











郎四幸本松 X

本本川本川吉上川高三鯉錦 本川川本 本 染

言

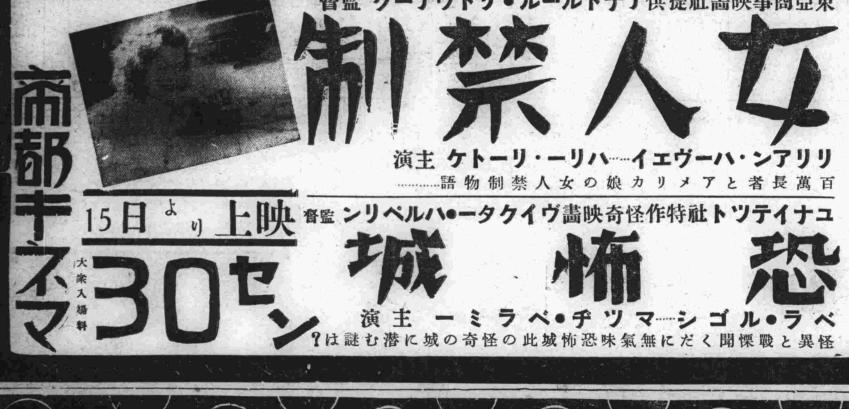
開演を待た れてゐる

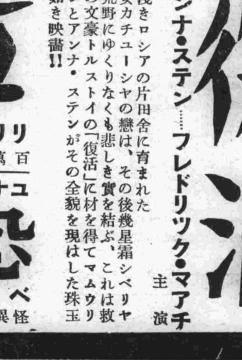
Ħ

處割引會員券金 衛 衛 所 所 所 長 長 八 八 新歌舞伎 十八番の内 常盤津 連 連 連 連 連 八歌舞の 其為 御目見得狂 常盤雞津 味 內十 線 3 同同大同小笛 本明津紅葉 竹本連· 局場ロッド 社集出たユト 會発展 係部所 秋言 九黨 中中中狩 五錦猿團幸賀染 中 慕壹 幕壹 幕壹 郎吾藏吉七藏升 督監 クーアヴトリ・ルールトナア供提社畵映事商亞東 のア國の乙春如ンの荒女後 きと文野カき 映ア豪にチロ 書ントゆユシ くーア りシの

Sulper ?

鄭五桑川市

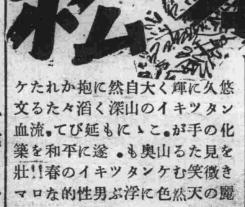






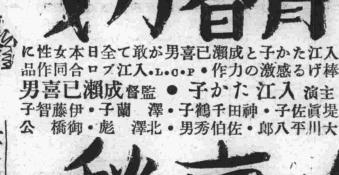
画を す 3 の「復い シ 社作 監提 番供 間 ヤの活





版本日作特超社べ







· 版本日作特超 OKB

ピロ・ルピ・ドンモイレンジ・ンドサ・ンア演主

公債不消化は

政府の愚策

不安を助長する藏相案

れが生ずるのは気

版本旨作特超

薄と先高見越にて昻騰し、赤|家の建築を急いで、落。建築材料類は木材が在荷| 蒔農作物の播種をいいのでは、新京は低| 約半分二町歩絵り

【大連國通】東邦バルブ取締 地四郎兩氏は東邦バルブと東 補バルブの合併問題につき滿 州國實業部當局に合併申請の ため十二日入港の扶桑丸で來 ため十二日入港の扶桑丸で來

東滿バルブ、の合同は近く 東滿バルブ、の合同は近く 東京 「世界十月操業を駅始、年鑑 「中選五千順の豫定で工場は 「日本なので現場として被 ではないでこち 「日本なりでこち 「日本なりでした。 「日本なりでした。

ンの傑作×ゲー

保察者の績極的對策に委ねる は別に養成機關を設置せず關 は別に養成機關を設置せず關

する人的不足を調整

施に間に合はざるため民間陽が何れにしても現在の計畫質が何れにしても現在の計畫質

五月中に於ける

對滿支等貿易

ー前年より著しく増加ー

進出撃しく貨事務所挑底の現れ日満鮮の商店會社等の新京れ日満鮮の商店會社等の新京

鮮滿拓殖集團移民

那および香港貿易概算左の如那および香港貿易概算左の如源州國、闘東州、支

ルブ問題で

本本 四千九百八十國 本、110、06 大 林 組 本、110、06 大 林 組 本、110、06 大 林 組 本、110、06 大 林 組 本、110、06 市 川 組 本、110、06 市 山 和 本 110 市 山 1

好成績で定着

農作物の發芽發育も良好

兩氏來滿

・ も播種後順調の天候と降雨に する見込である、各農作物と

岡平均指數は久振

鑛工業の人の不足

業者裁量に委す

實業部の方針決定

集計畫を進めてゐる

大同大街に

総指數は低落す

れないが、海外物價は一高一先には未だ反騰の氣配は見ら ざるべし、輸入品物質も右の例年の季節的反應現象は免れ機能の場所の場別に向いても特定をあるから、満洲にあつても特定をは、、満州にあつても特定をはながら既に底入れ模様であ

新京、奉天、哈爾濱で中銀調査 11数の位置を見れば次表の如 ○とせる奉天、哈爾濱市別の 次に本月に於ける新京を一○

園で三機工業に特命された 関係生、電氣工事は四十五萬

京城府尹府會三副議長並に悉 会注目されてゐたが十日午前 十一時場村京畿道知事は甘庶 の反對運動となり成行きは超 土建ニユース

◆牡丹江工務段管内線路改良 工事 特命 一千百二十五週 組

▲鹿島構內排水工事
落札 四千七百七十三個
落札 四千七百七十三個
東 元 土木
東 亞 土木
東 西 土木
東 田 土木
東 西 土木
東 田 土土
東

効適切に利用すべく従来の政 策をとつてゐる山東移民を有 策をとつてゐる山東移民を有

| 二井物室哈平

インスチール日正午 ・マイドボンタ ・マイドボンタ ・マイドボンタ

商况欄 海外經濟電報 六月四日前場)

各地商品市況 御靴 室町二丁目公學校前《鵜殿ビル演例》 ぶたまんぢ**ゆ**ら 簿利多賣(出前は最も迅速に) 0 祈京祝町二丁回 御相談所 タケヤ靴 三笠町二種(の)五川川六 (3)四シ五ゴニンナ



各地株式市況



店計時堂正大

F .	* * *	X		
讨	江戸錦倉女のまこと		2.50	7.0:
麦	化石の森	11.50	4.03	8.16
五三	女醫絹代先生	1.15	5.28	9-41
元成	十一日より十五日ま		下•八-	一錢
十三	NAME OF STREET			



杏

自自

主演

平日 正午より り 中五日公開

in the second	電三五五条	國際藥局
童 関 京宮ーミミ・ヨスンダブツタと唱作 場 劇 多	近 ◇ 八 尺	階下三十級

	人 菱 藤 康 原 康 原 一	23六四六五香		別テ 宮井	ンプ オ 十二
		111	SEE 20.		3/4/
	祭囃子金子市		2.21	6.31	14 B
	日食は血に染む		3.29	7.39	日より
	熱血浪人譜	11.50	7. 7. 7.	8.50	15日
	東京大阪特ダネ往來	2.50	5.10	0.30	変で
2		1111			200

H	X	階	海
n		下	(14
	1	六	松
-		+	
Ê	N	錘	女

With the second					
海は桃色		1.40	6.15	+ 11	亲
松五郎観れ星		3•13	7.48	5	万二
海 は 桃 色 松五郎観れ星 女よ男を裁け	12-00	4.35	9.10	四日迄	7

海	は	桃	色		2.4	6-40
	~5	1健+	っやん	12-10	3.55	7.50
徽	樂	力女	王	1.15	5.10	9405

延吉酒造組合 本新京常盤八 内部改造工

組 ◆乃木町九、 宅宮崎式べ 三百・ □ 大土五風 ●大連保線區 ●大連保線區 ●大連保線區 ●大連保線區 ●大連保線區 ・ホテル黄金合脱 ・ボラル黄金合脱 カー築造修膳 校屋根改造其

▲大連小崗子 設工事 一大連小崗子 工事 一大連小崗子 豫告工事 日開札六月十五 生立地道路樂造 **减鐵地方部**

本市(根古小麥 七月展 一弗〇六仙〇〇〇 七月展 一弗〇六仙〇〇〇七月限 一弗〇七仙八分七 七月限 一弗〇七仙八分七 七月限 一弗〇七仙八分七 七月限 一弗〇七仙八分七 七月 一九九留比

◆阪神日米為替 一大井岡市 一大六國五〇 一大井岡市 一大六國五〇 一志二片 一次分三 一志二片 一次分三 一志二片 一次分三 一志二片 一志二片 一志二片

电話()三五大省

映画御室 御京內

滋養美味

天下一品

衛生、清潔

(H)

の構成

近く最後案決定

官房、七局、一外局を置く方針

で、大體左の如く大臣官房の 外に七局、一外局をもつて構

平

【メキシコ・シテイ十三日登 にかけた赤軍幹部八名が一括 にかけた赤軍幹部八名が一括 にかけた赤軍幹部八名が一括 にかけた赤軍幹部八名が一括 をとして、スターリン氏は をとして、スターリン氏は今 である、スターリン氏は今 である、スターリン氏は今 をの事件に対験を蒙つたといる よう、今回の事件はソ聯盟 を表に至岐民から遊離したお完 を表に至岐民から遊離したといる といるよう

十三日設園施」ト元 ロ・デ・イタリヤ紙は十三日の 電領袖の處別に伊言 紙上において辛辣なる筆致を 電領袖の處別に伊言 紙上において辛辣なる筆致を もつて今回の事件を揶揄して

べき猛威を振ぶり勝の獨裁 内においては斯くもおそる か否かは知る術もない、國 内においては斯くもおそる である。 である。 である。 であった。 のにおいては斯くもおそる である。 であった。 のにおいては斯くもおそる である。 であった。 のにおいては斯くもおそる

赤軍の八將官は叛逆の廉で

事故●悽慘なるに鑑み▼総事故●悽慘なるに鑑み▼総

るやうになった▼即ち朝

た雷害の未然防止 り従来大して問題 親されてみなかつ

國都に

ンケラー女史

であると

きのふ出發

十九日新京で講演會

訓練所第五期生は十四日午前 開拓の第一線に立つ玉川農民州農業移民先遺跡として北隣

てゐる

婦人內科 婦人花梅病科 医夏罗宁

女史に與へるやう地輔を整へるべく靜かにそして好印象を

四日)

勤を命ず・一等書記官佛國在一任大使館一等書記官佛國在

脳部の抗争が今回の事件の一般では、大共産業政治局と赤軍首が大力を除る。

に 最みず、 の は 根底か

ら覆へされ赤軍の實力は数 い事實である

トロツキ

政府の林區整理に決定

は滿洲國政府のこの林區整理 黄河流域に出動してもの目的が鐵道建設の材料 目下黄河畔に全力を擧げて防でるも滿鎖が森林を所有する 中旬來一部を原駐地に殘し、 主力は黄河流域地區に出動して 中旬來一部を原駐地に殘し、

決定

瀬洲國政府では

氏、藍衣社員を召集

▲島越道廣氏(湊野物産)同▲安田成隆氏(會計事務)同

▲祝田稔氏(鑛菜)同 都未本石田鑑太郎氏(農菜)同

對日滿工作指導

訓練後は北支、満洲國に派遣

大擴紋波の件事謀陰

て打電してゐるが、航海中のソ糖船舶乘組員や北極越年除キヤンプ班からも相次いで判決支持の決議が送ら員は一齊に職場大會を開催し、最高法院特別法廷の判決を絕對支持する旨の決議文を採擇して續々モスクワ度に興奮し首都モスクワをはじめ極東、トランス・コーカサス、中央アジア等全國各地の工場、農村、商店クワ十三日發國通】トハチエフスキー元帥以下八名の赤軍首腦部に對する死刑宣告の發表によりソ聯邦全國クワ十三日發國通】トハチエフスキー元帥以下八名の赤軍首腦部に對する死刑宣告の發表によりソ聯邦全國

判决絕對支持の打電

人事

往來

佐藤理事來京

き協議した結果、滿鎌として人がに對する會社の態度につ

語應典

同じく內務人民委員部のプロトコフ氏も逮捕された模線である「中国の無難となつてゐるが、當地に達した報道によれば、ソ聯政府は十三日內務人民委員長ジエ・エス・アグラーノフ氏は前げ・ベ・ウ長官ヤゴータ氏の右腕として辣腕を振つた人民を解職しヴオルガ地方サラト縣の閉職に左遷、また遷信人民委員部次長エヌ・エヌ・テイミウ氏の現職を解任ヤ目の無點となつてゐるが、當地に達した報道によれば、ソ聯政府は十三日內務人民委員長ジエ・エス・アグラーノフ目の無點となつてゐるが、當地に達した報道によれば、ソ聯政府は十三日內務人民委員長ジエ・エス・アグラーノフ目の無點となつてゐるが、當地に達した報道によれば、ソ聯政府は十三日歿國通』ドハチエフスキー元帥以下赤電首腦部入將官の陰謀事件餘波は何處まで擴大するか成行は往にバリ十三日歿國通』ドハチエフスキー元帥以下赤電首腦部入將官の陰謀事件餘波は何處まで擴大するか成行は往

コフ氏も逮捕さる

師の處刑にドイツは異常な観 ツカ西海岸オツ軍の領袖トハチエフスキー元 智船忍道丸は十二日で設國通 赤 報によれば、函路ののでは、一般ののでは、一般ののでは、一般ののでは、一般ののでは、一般ののでは、

マツバラ西北方九 | 犯を口にしてゐるが、大垣船 | する筈である (十日朝カムチャ | 野常局は例によつて領海侵 | 眞相調査の上嚴重抗議を提出 の館高等水重線 | 緑監視船のため不迭抑留され | 面へ入電があつた、當局では 當地に達した情 | 選の沖台に整かゝつた際、ソ | 長以下は引致された旨謡係方

輠

閉幕セず

四日次の觀測を

軍人はボルシエヴィキとは てゐたといふのは笑止な沙 は有名であり、かつドイツ はのいながない。 はずれであり、かつドイツ はがいるのは笑いな沙 はがいるのは笑いな沙 はがいるのは笑いな沙 はがいるのは笑いな沙 に陷り將來は不安を免かれ

5 ロフ元師もその一人だられば、國防人民委員ウオロれば、國防人民委員ウオロ

大瀬戶參串官

井氏七月來満英語學者の村

聯に不法抑留さる

元東京外語校長現第一

四のため七十七歳の老軀を提げて十七日大連に上陸沿線各地で講演をなしつ、七月で日午後一時十五分新京潽講演をなすこと、なつた。同氏は日本に於ける著名なる英語場者でに於ける著名なる英語場者で

現地で十ケ月の訓練を受ける一同は四班に分れて第一班は一同は四班に分れて第一班は一回は四班に分れて第一班は一時は四時である。

品質整價天下

●廣告の御用命は…電話三、三三〇〇番へ

館高產練習船

医學博士 水澤 衡 医學博士 水澤 衡 医學博士 水澤 衡 ント

(3)

八六六八番

年中無休

夜間診療

謝恩特價大賣出

三十圓。 h

期間六月十日より三十日まで 家具の店木村桐タン

電(3)四三三四院町太子堂隣

誇る

ある全新京の夜景を俯瞰して新線の國都を又月ありネオン 美観云はん様なし! 其他の浪用 7 難き 電影三八三 花は

新京 太和 通 六 六

院室完備 電話受付 院長 醫學博士 国三八九〇番 病

一段の對議會工作に入ること 」なつたが、就中各省政務官 場いでゐるから十五日午前定 度につき協議をとげるものと 変につき協議をとげるものと なられる、しかして政黨およ なられる、しかして政黨およ なられる、しかして政黨およ 日滿特急郵便 八月から毎日一往復

日本 旅客は豫約申込みをせねば楽して搭 版郵 便物過 利のため

領事(ボートランド) 領事(ボートランド) 外務省東亜局長 を命ず 外務省東亜局長 を命ず 外務省情報部長 石射猪太郎

たがつち

いて内務省、

い。しかしより重要な問題は一あらうと考べられぬことも無あらうと考べられぬことも無いのである。ソ聯もまたこのやうなある。ソ聯もまたこのやうなある。ソ聯もまたこのやうない。

新規定を加

滿洲國商法完成

が行はれてゐる。それ

日 武 男 務局が中心となり、急遽その ・検訓導 ・検訓導 ・校調導 ・校調導 ・校調導 ・技術者需要の増大に熈じ切れ ・大の對策に腐心してゐると ・大の對策に腐いしてゐると ・大の對策。 ・大の力。 ・大の力。

先生機能の現象は從來高等師 施終了者で不足のところを、 各大學出の工學士、高等工業 一面の教諭が軍輕工業科學羅進 の波に乗つて、どしどし好量 の数に乗つて、どしどし好量 か起つた現象で特に數學権進

慮對策に腐心してゐる

故山田博士に

「足柄艦上にて十三日融國通 にある軍艦足柄は十三日ボー トサイドを出港、スエズ運河 を通過して酷鷲の紅海へ入つ た、十日の後廿三日セイロン 島のコロンボ港到着の豫定で

【東京國通】畏きあたり

は

幣帛御下賜

でも誠に喜ばしいことである
工業増設、二部教育闘等を考
が教育上捨て置けぬとあつて
工業増設、二部教育闘等を考

イドに入港

サ

が増大しつゝあるとの観いりからない。それらを通ばれてゐる。それらを通

即等に對する處斷につ

今次の

来る八月二日より一週間東京 本る八月二日より一週間東京

滿鐵代表決定 全國教育會議

軍需工業躍進で

中等學校の先生饑饉

どしどし會社工場に移動

聯合防護團の結

海州関政府はかねて制定準備 一、商人通法、會社法、その 一、商人通法、會社法、その 一、商人通法、會社法、その 一、商人通法、會社法、その 一、海路法

四日午前十一時宮中表御座所四日午前十一時宮中表御座所には十

既的清黨を行ふ必要が叫ば

さきに大連、旅順南市、大連 を撃行こよに関東州のを打つ を撃行こよに関東州のを打つ を撃行こよに関東州のを打つ を撃行こよに関東州のを打つ を撃行こよに関東州のを打つ を撃行こよに関東州のを打つ

閣議決定事項

の件の件

そしてまた反對派の政治的網のなりと述べたのであつた。

社

說

儲金利

日から實施

-交通部當局談發表

0

ふのである。現在に於い のを包滅してゐることは 聯の內部情勢が容易なら 聯政治の民主化などは

四分八厘と決定、その後一二年五月制度創設に富り年郵政儲金の現行利率は大同

關東州聯合防護團

十四日結成さる

全聯邦共產黨中央

満洲國政府は現今の低金利時 大、据置儲金を年四分四厘一毛とす るに決定、十四日の國務院會 議に上程可決したので参議府 の諮詢を經て來る七月一日よ り實施すること」なつた 右につき交通部は左の如き當 局談を發表した

国の引下げる行はず今日に 室でなる変金の著様であるため、 変元との困難がであるため、 変元との困難がであるため、 変元との困難がであるため、 を行つた関係上、郵政情盤の零細な を行った関係上、郵政情盤の零細な を行った関係と、郵政情盤 を行った関係と、郵政情盤 を行った関係を現出し中央銀行 を行った関係と、郵政情盤 を行ったのであるが、右は郵 を行った関係と、 の関連がよび の関連がよび の関連がよる。 の関連がなる。 のがなる。 のがな

大同二年 人員 11、000人 康總元年 人員 11、000人 金額 15000人 金額 11,000人 金額 11,000人

に一千萬圓を突破し、從來なほ郵政儲金は本年五月上

大同二年 人員 二、000人 御機嫌を奉何した、なほ同園 世行 の通である、郵政艦金開始以 間に率答の後御前を退下、引 関 今年末には一千萬圓を累増し、 謀總長宮殿下、杉山陸相侍立 の 所に軍狀を奏上、種々御下 で 見込である、郵政艦金開始以 間に率答の後御前を退下、引 関 に一千萬圓を突破し、從來一 付られ、蓮沼師園長は開院参 に一千萬圓を突破し、從來一 付られ、蓮沼師園長は開院参 付られ、蓮沼師園長は閉院参

長に對し正午南溜間において を計画を関り軍状や御報告 を計画を関いる。 を計画を関いる。 をはられた、宮中退出後午後 一時連沼師園長は幕僚を帶同 のはられた、宮中退出後午後 一時連沼師園長は幕僚を帯同 のは、宮中退出後午後

東多七月一日より開校する新京特別市北大街留學生強備校の入學試験は十四日、十五日の兩日に亘つて全國一齊に省公署および特別市公署所在地公署がよび特別市公署所在地 は、東京國通」 満洲國における 一日午前入港 高地行政権の撤設および満鐵附 以下幕僚は直 本年末をもつて全面的に實施 意を表明した されることになるため、政府 ンチネンタルでは對滿事務局を中心に各關 てエヂブト駐 をして銀意準備を進めてゐる れエヂブト が條約案の基礎となるべき具 ナハス・パシ 世家についてさきに中央およ 席庭大であつ が係約案の基礎となるべき具 ナハス・パシ 世家についてさきに中央およ 席庭大であつ で現地側の意見の一致をみる 下間 下

團長に御影池長官

事集人員二百名に對し新京の 三十七名をはじめ全國四百餘 出し、滿人學生の日本留學熟 出し、滿人學生の日本留學熟 である、なほ試驗地獄を演 である、なほ試驗課目は國民 である、なほ試驗課目は國民 である、なほ試驗課目は國民 今週中に参與會議を即信附議に至つたので對稱事務局では 上閣議に提出するこ

蓮沼師團長

長島司法次官

に東京國通】長島司法次官は 「東京國通」長島司法次官は であいて行刑選用の實地観察 のため十四日午後十一時東京 であいて行刑選用の實地観察 のため十四日午後十一時東京

こと」なった

足柄ボー



木大將等の諸 年學校は實に

と青年學校観察 合教室に陳列の

市世田ヶ谷區砧にあるわかも 市世田ヶ谷區砧にあるわかも と青年學校を訪ね、講堂に於

は直ちに首都カイロへ港し、小林司令官 ・駐剳公使天城代理 た、翌十二日はコ ル・ホテルにおい 歓迎午餐會が開か 氏以下閣僚出

後二時間にわたつて會談した年後ベルヒテスガーデンの山生にヒトラー總統を訪問、前 新使として入江特從を品川の 制度として入江特從を品川の 制度として入江特從を品川の がで執行される (博染病研究所技術 夫人追放さる ヒ總統を訪問 トヴィノフ氏 森田福市氏以下十名は十四日寮團の一行、團長衆議院議員寮團の一行、團長衆議院議員 時酸列車で が した、一 『うらる丸』では八四日

パリジアン紙リガ特派員の報 参與會議に附

新京、哈爾 三日にわた をなす筈 行は十五日午後十 廣島商議視祭團 のである。

二九弗一六分三

(短期)

一志三片一大分五

(短期)

鮮魚小賣相場 六二九枚六七四、01七、四七年

近く閣議に提出

手形交換高(十二)

ノナ 高カレライイ甲

初夏の候皆々様には益々御清榮 度く伏して御願申上げます 事になりましたから倍舊の御引立を賜り 弊店儀毎度格別の御愛顧を賜り誠に有 装の爲休業中の處漸く諸設備も完備致し 難ふ存じます就きましては今般室内吹 の御事で御喜び申上げます扨て ましたので近日より開店致す 御 挨 拶 者は本人來談 歳より州 數名 歲位

赞

あらう。 鋼の組織を誇る筈 古 満洲國政府は十四日の閣議に 最近商事生活 大いて商人通法、會配法、連 岐を加へ、從 送法、倉庫法および海高法を せざる新現象 送法、倉庫法および海高法を せざる新現象 になつたが、さきに公布され 底これに追随 た小切手法および手形法と、 ない實情にあた、満洲國政府は十四日の閣議に 最近商事生活

今月中に公布の運び

一、商人通出 日本の商法の總則に該當し、又滿商法の總則に該當し、又滿所國現行緩用法規の商人通出 日本の近直前付を中心とするこつと商行為を中心とするこつと商行為を中心とするこつと商行為を中心とするがが

れた商法の政正要綱案の常 ・ とつた をとつた としては混合保管の規定を は預證券と質してある ・ に満、川、港灣(興凱湖、 ・ に満、川、港灣(興凱湖、 ・ に満、川、港灣(興凱湖、 ・ を認めてある。 ・ に満、日本の商行 ・ とつた としては混合保管の規定を としては混合保管の規定を としては混合保管の規定を としては混合保管の規定を をとつた としてはなるが満洲國では海 ・ をとつた としてはなるが、 ・ に で、特色 ・ に で、特色

法律を加味して作成した 原制において條約により統 原制において條約により統 では、而して國

大長、佐藤農林

後後前 北東の 一時時五五五分 の 八時五五五分 の 八時五五五分 の 八時五五五分 の 八時五五五分 の 八時五五五分 の 八時五五五分

産業部協議

同を感激せしめてゐる

2谷し、職員生徒プ之等顧問の訪問の訪問

本天より太田選手も一 朝早く安東着同地より清水選 の 本天より太田選手も一 朝早く安東着同地より清水選 を離れ一路試合地にと向ふ朝 が 東京より太田選手も一 朝早く安東着同地より清水選 の はり二十三時五十分率 手も参加し愈々六時過ぎ満別 を は見送られ一同ブレげー 鮮線に入つてからは流石に何 か は見送られ一同ブレげー 解に入ってからは流石に何 か は見送られ一同ブレげー 解した。

勢かと自. を失つた、

151111

min min

mmi

太田

ペイカルョウスリ 他は大體完了し 他は大體完了し

滿

洲國卓球軍

果て一同元氣御互に輕いゼウ に近付く鮮嫩線の専務車掌さ ん我等遠征軍に對し好意を持 つて種々便宜を與へて吳れた 等は感謝の外は無かつた、午 開社關係諸氏多數の出迎へを を サーゴ音をできる。

全0

5 1311 9 9 111111 11181110 7

高2

太田

金1

3111118

果て一同元氣御互に照

內地遠征戰通信(一)

されてゐる。

のータクラトる於に村民移て河達哈

は、至れり盡せ、

なる降雨があつたので發芽成恵まれて順調なる生育を遂げた、水田作は播種期が早過ぎたのと不良種子が混在してたりを手を

大のと不良種子が混在してたため一点ので難草繁茂し約二十十分の大ので難草繁茂し約二十十分の大ので難草繁茂し約二十十分の大ので難草繁茂し約二十十分の大のと不良種子が混在してた

力は増進す

企圖してある

工場が経営されてゐるが本年一農工具製造、修繕並に耕牛馬

の街を巡邏す

にしつら

あるから落成後は更なほ目下醸造工場が

が、本年三月末まで 機類は昭和十一年五

東、1000 東、000 東、000

大和田警察兩部

日醬味

日下醸造工場を新築中で

三三 100米原

小麥

三、二三噸 三、二三噸 三石石00 三石石00

開東州聯合 (大連國通) さきに大 順両市、大連、旅順、 順両市、永連、旅順、 順両市、永連、旅順、 順両市、永連、旅順、 では 結成をみた開東州では

料

の野犬の遠吠

[寫 眞]

場羊飼と(右)轉潭

科病糊花•般一科外

建築に使用すべき煉瓦製造のため窯業班を組織し、滿人経験者を使用して窯出しを行つたが、燃料石炭の鐵道輸送に支障を生じ意の如く作業進まず、昭和十一年度は計費數量で、昭和十一年度は計費數量で、日本で個に對し廿二萬個を焼出すたに過ぎなかつた、本年度は全部滿人に請負はしめ一

館に改造したものです 物もまた密貿易に築えた往

そのかみの賭博場を

哈達河

移民地視

心臓の鼓動が

家畜飼料を自給自足する方針
労力を排し、もつばら自家勞

帆足特派員

度事業實績はつぎの如くであ事業にあてたが、その十一年

(1)農耕 昭和十一年度は

阪風土並に農業に對する初經飼料の充足に置き、滿洲の氣

し左のかく

移住地の建設作業中最も重要

左の如くで

羊三百頭を飼養 する外馬政局よ たる種馬二頭、

0

虎林ご指 境 山の堅固な要塞 タ の間

ジル

ユ

10

な監視を續けてゐるのだ、ゲベウされてゐるのだ、ゲベウされてゐるのだ、ゲベウされてあるのを極度に成れいいた。

1月のしつこの國の人間も とを信じこませるために してからしたことは細心 ととによつて初めてソ の建設は可能であるかも れない

て河岸傳ひに吾々 (三)被约中花。

町歩はこれがため放耕するの 生むなきに至つた、因に十一 年度主要作物收穫高質績は左

)(收穫

と言つたアンドレ・ジイドの 意葉を思ひ出す、途中ソ聯の 一般にそくがれてゐる、陸境に から銀小監視の眼が吾々の汽 から銀小監視の眼が吾々の汽

泥濘風景

○だが一旦、雨ともなれば、 〇お天氣の良い時二人々は忘れてゐるのであらう。 とひらけた空地にこゝろも とひらがるやうな氣持で眺め であるのであらる。 を然

梅ヶ枝町との間に出來た理立地帶のこと。ヶ何處が何處やら道さへ知れずルヶ何處が何處までつづく泥濘ぞル…そんな歌でもうなつてみたらんな歌でもうなってみたられな歌でもうなってみたら



移民團では負債を可及的小額 にするため、農開期を出來る だけ利用して他から成るべく 勢力の補給を仰がない方針を とり昭和十一年度においては 一部の團員の家族召致を可能 ならしむる為にまづ共同宿舍 一、〇〇〇國を要してゐる一、〇〇〇國を要してゐる一、〇〇〇國を要してゐる一棟當り約 本部關係諸事業 約家

お子様の

帽

子

は

黄

電話③言〇五

番

1通條二東 店質屋濱横 # 四 t t 四 3 本 电 物を一糟します。 一種します。 ッ大變だん 下 腹痛だく 痢だ! ~ 高六丸〇五(三)舞 20銭・70銭・1圓50 業店にあり

母

車、

三輪

車

赤

木

行

京 話(金) 智 六 8 0 五番

專頭 一步進 んだ脳神經營養劑 H 市内有名薬店にあり 散

で何千人前でも御注文に應じます

食堂に一・喫茶店に一・カフェーに一

度は鐵工場を

是非々々御利用下さい 運動會・園遊會バザー等には輕便な紙カツブ入

新京製水凍菓部器(2) 2 3 7 1







な薄

健康に

よ

1.

かっ

いシワの中など、はだかでは された光があたるからなので された光があたるからなので された光があたるからなので す。日本は比較的光線にめど まれてゐるのでからいふこと は観合に無頓着で、從つてさ 行はれてゐなかつたわけでせ ではれてゐなかつたわけでせ

職、毛などになると又ちがつ にれは木綿の場合、それから にれは木綿の場合、それから にれは木綿の場合、それから

紡績八七、五五ガ

ショーヌ

眠れ眠れ母の手に

トの子守唄

ユーベル

「婆經」京城府内直溯型化女 專言樂科摩樂部の出身で酵 事之後昭和十一年春に渡滿 以後白鳥宮の一會員として 以後白鳥宮の一會員として が完放送局より鮮治の時間 に放送した事がある(寫眞 は新人の變り種郷 王成さ

綿ネ四二、三五ラ

ヤシゼル三、九二

ジ五五、二九カ

ヤ五九、三〇

しやふるさ

なつかし

競演

▽一廻

船至由良港(吉

路にたどるは

故郷の家

旅の卒

では

少し申上げて見ませう。

ラコス九、七八金巾 九、七九 お召八九、六七金紗九〇、七九 中本十八九、七八金巾 九、七九

(紫外線が)

我々のから

でける紫外線の量は多いと

でも日光中紫外線の量の一せるよりも、月、七月といふ時は、一年一受けるのに、

紫外線こ

の關係

に規則正しくではないのですあるそうですが、私はそんな時間が來れば含ませるお方も

話り

千守明研究家坊田鎮壽氏

究家坊田真壽氏のお 上げませう(以下 上げませう(以下

ので、例へば 切やは好い子だねんねしな この子の可愛さ限りない 山で木の敷草の敷 天へ昇つて星の敷

)〇經濟市況 (大連・新

わびしき想ひに

旅の空の

・×。 ○、○五晝の演藝。××。 ○、四○ニュド)
◇主三× ○、四○ニュド)
◇東京・新京)
◇東京・新京)

ピアノ伴奏張起

淑

特はずや樂し夢に れ眠れ母の胸に で変かきその袖に で変かきその袖に

旅

愁

一、窓うつ嵐に 夢 思ひに浮ぶは 杜

さん 使し父母なさと 懐し父母なさと 懐し父母なれずえ

(以下

(日

り、 限らせる様なものでなければ をす。 同に早くおやれを安らかに早く でに く夢の様な感じのものでなければ でに といふ種類のものでなければ 子には、からいな報いがある でに といふ種類のものが多い標で といふ種類のものが多い標で なんねんやこんこうやねん とられた坊やもなく ととられた坊やもなく ととられたがやするななない。早

を得て清新の花馥郁と咲く。

を吞み込んだ猛者、これ成さんは半島出身の變り

てゐる。滿洲伎靈界に芽吹いた種子四つ、れに配するに迦光春、松宝藤馬頭氏はそのり種、詩吟の遠藤不山氏は三回連續富選、世

眠ってゐるのを

起して迄

矅

を出して欲しがる様子が見え、人が何か食べて居りますと手を

くことをよろこび、食物も耳が發達しますので音樂を

起きて泣く子に石七つ (同上)

三五經濟市況 (東京)

火)

は母乳ばかりで五ヶ月 です。お乳は最初の五 をいつも守つて来たよ です。お乳は最初の五

(十一年四月三日生れ) 大年前結婚、三保子さんは 大年前結婚、三保子さんは 大年前結婚、三保子さんは

ず

次に多どんな寒い日でも必ら

でネー、その秘訣を一つ同ひ 流石小見科の専門だけに育て

場となるから家内の話が却つ

子守唄が効果的

絢爛·新

顔合せ

讃く

交響

音樂を喜び初める

圧後六ケ月目ごろ

九、〇気線通報 (大連)
九、三〇経済市況 (東京)
一〇、三〇経済市況 (東京)
一〇、二〇料理献立 (大連)
一〇、三〇終庭メモ
一〇、四〇経済市況 (大連)

赤ちやん十二ケ

月

(六)

ふの番組

十五日(火曜日) (新京 放送局)

三、四〇經濟市況 (東京) 岩 (新) 出、三〇 ニュース (東京) 岩 (新)

家庭は世に多数の實例がある。

(四)

實例がある。新京で行はれた第八回乳見審査會で三百五十七名別角授つても親の育見法をあやまつて取返しのつかね不幸を見

ス和へ 200円ソ

理獻立

にあげて愛見を持つお母様方の参考に供する。した赤ちやんを持たれる各家庭に聞いたり赤ち ·優良兒 家庭訪問 やんの上手な育て方々の秘訣をこゝ

んさ 子保三田太 日光に當てたものです。 これ位は普通でせる いへばこれ位の處で御座いれ位は普通でせうけど秘訣れ位は普通でせうけど秘訣れてはるだけ睡眠をとらせるには者ど毎日入れました。そは殆ど毎日入れました。そ

地番二十目丁一町盤常京新

三回は外で抱つこして一悪い。それと日本の疊は不衛がどんな寒い日でも必ら ないよ、厚着させるのが一番れに睡眠を擂ること以外には 先生は言葉を添へて △空 毎上人生る〈寶龜五年〉 △佐藤信淵生る〈明和六年〉 △山鹿素行赦免さる〈延寶 三年〉 △遣隋使小野妹子難波に儲 着(推古天皇六年) △樺太廳の開廳式(明治四 十年)



一大大十三 匙出华 名一杯 杯 和へます



サシテ

獨

淑成集唄

54020

大(東京 白鳥會演劇部員 連續講演(十三)

茂穗

六

市況(大連・新

筆(東京) 第(東京)

、メニューヴ河の随 ・春のほゝえみ、春のほゝえみ、春のほゝえみ、 一〇混滕合唱(大阪) ・祝へ神を ・祝へ神を

季節料理

お辨當向の はさみ揚げ 挽肉と蓮根の

皮つきそら豆

只今はいたみ易くてお辨當の お菜に一番お困りの事でござ お菜に一番お困りの事でござ いよいよ梅雨に入りました一、 茄子の油焼き

として以上の三種を申上げま 挽肉と蓮根の

はさみ揚げ

水とき片栗粉 ・水とき片栗粉 **升片** 肉根 平粉

子少々宛

八放送第二夜

ーズの使徒が青春の情

合せたものをはさみ、衣をつ 連根の薄い輪切の間に挽肉揚げ油ハゴマ油又はラード の軟らか煮 油又はラードン

新そら豆皮つき 茶匙山盛一杯

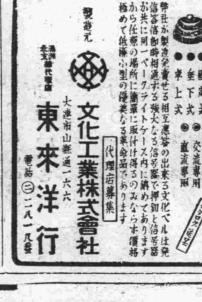
豆をまづ重曹をとかした湯で 煮、これをこぼして新らしい 水で煮てから砂糖、鹽で味を っすまた。 砂塘、

【材料】(五人前) 茄 子 茄子の油焼き 味噌つきつ



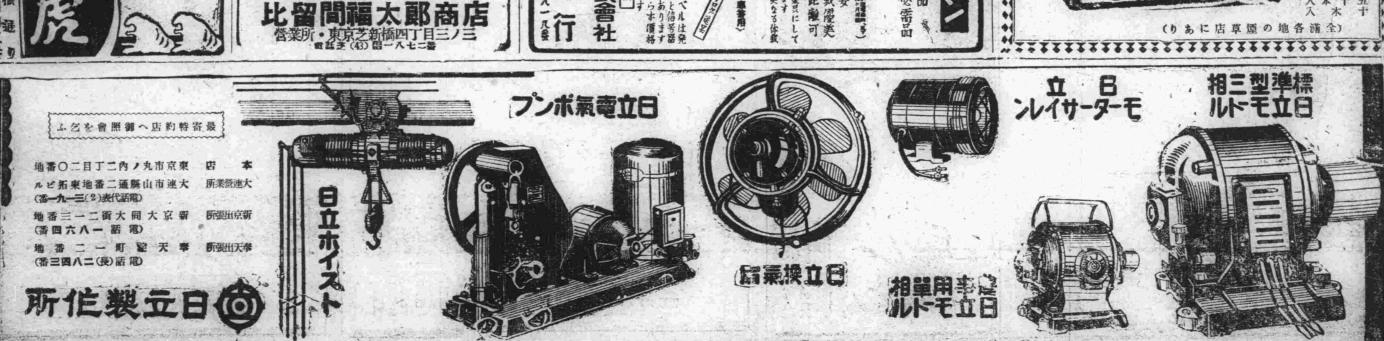












来得れば 態に寝かすより

も赤ちやんを持たれるお母襟によく當てること。以上のことは専門家として僕はいつ 最後に来るのが子は しない。多くは自ない。

中島記者) おかと思はれるものもありますが、滿一歳までの赤ちやん には言葉は解りませんから歌 當世流行の機業場(同上) の膝に泣け (長野) の膝に泣け (長野)

方にいって

にいつもその地の目といった風 は森を吹く風の音といった風 は森を吹く風の音といった風 す。各地の子守唄が夫夫違にれたものが最もよいと思ひまれたものが最もよいと思ひまれたものが最もよいと思ひまれたものが最もよいと思ひまれたものがある。

ために

3

7丁洋森 EthEGI勇强典中 が期待されよう。(寫眞は初勝部員たりし事あり、傳統を

の齢まで戀愛したこともない ますがね、結婚するまで、此 きんではありませんよ、君。 により、あいつは一寸變つであ はずがない。

新京神社献詠歌

吹きのこりたるあばれひとも 機みる人にもしれず山かげに 後藤京

職業 製圖鑛床 説明調査、其他 三利鑛業社

日本タイプに合致投 日本タイプに合致投 新京新發路(帝都キネ・前 曹羽タイプライター満

サイター満洲

泪を洗したりして原稿書

のちら若草はまだ二葉なり のちら若草はまだ二葉なり

雅庭の櫻ほころびにけり 下村 恒遠

人を雇はれるなら

界タロダ火

四四五五十里院

文章について

を関の芝生は新芽ふきゐる 後 藤 京

有夏の山路をゆけば岩かげに

男女を開はず 東三馬路線電源下東三馬路線電源下

1十久

慢性語病

はや道の面に草はめぶけり遠山に雪はまばらに残れども

あつめ神の齊庭にさくら咲きあつめ神の齊庭にさくら咲き

佐々木待子

けなく土俵外に飛されて了ひたなく土俵外に飛されて了ひたなく土俵外に飛されて了ひたなく土俵外に飛されて了ひたなく土俵外に飛されて了ひたなく土俵外に飛されて了ひた。

談義をかき、郁文堂から東

きものを生むことかと飛いの跳躍の成果も見るべ

さすごと吹きおくれたる 選楔 ちぶすなのましろの千木にか

の體量の差如何にせん素直にて居りますが三休闘對三柳翩囲電最後の収組で人気を集め

〇五月雨へ柳素直に垂れ

川柳を造れば忘れた字が前頭吟「柳」

點を獲得せんとした砂汀闘

(砂汀)

多

近頃の雑誌論交の文章が難識であること

を指摘してゐた。 を指摘してゐた。 を指摘してゐた。 を見出される。これらの維解文章の執筆者たちがまさか 本見出される。これらの維解文章の執筆者たちがまさか ではあるまい。彼等の大學秀才型的な勉強の結果が、彼 等にそんな文章力をしか與へなかつたのだと思はれる。 まろしく論文執筆者諸君は自分の言はうとするところを 大衆にも母離させるやうな文章を書く事を稽古すべきで ある。古來のすぐれた作家たちがその作品をいかに廣汎 な大衆に近付けしめやうと努力したかを教訓とすべきで な大衆に近付けしめやうと努力したかを教訓とすべきで たつ薬の面の雪間にもゆるひとつふ

一野原南の風の吹きのまに/ おが父のしづかにねむる奥津 かが父のしづかにねむる奥津 を審邊ともゆる若草

みどりほの見えをめぬ職

新京梅ケ枝町三ノ十 慶應看護婦會

· 前即時金融

古光堂療院 下光堂療院 在豐質店 是數型工程一五 是第三七七名

お ムロイマザス

ま



帽子 毛皮類 ーラダ篠崎商舎

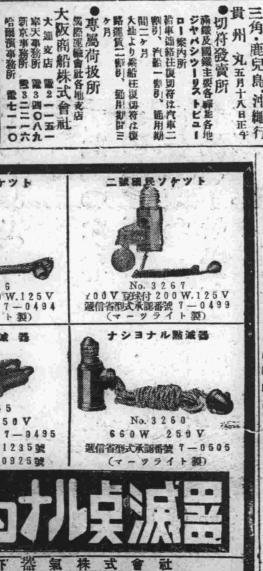
朝日通

凹

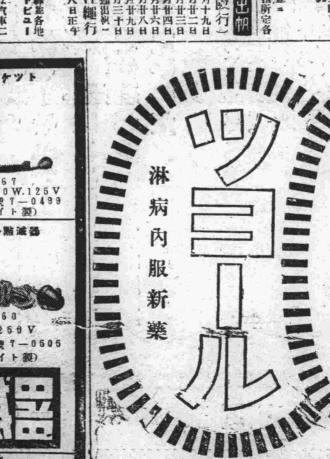
プレッシングは特に迅速可等修理はサービス £ 四 四

諸書類作成日滿鮮通譯 日滿民刑事訴託顧問及 辯護士黑田實法律事務所作成日滿鮮通譯 滿洲國正和 端定貨家貨地管理









朝 (健党) 別 (健党) 別 (健党) 別 (健党) 別 (世界) ます。 世界 の で と の で と の で と の で と の で と の で と の で と の で と の で と の で と か け で 悠々 と 左 門 闘 が 攻撃 の 途 次 足 を 痛 め た か け て 悠々 と 左 門 闘 が 頑 張 つ で と か け て 悠々 と 左 門 闘 の 勝 と な か け て 悠々 と 左 門 闘 の 勝 と な ない。三柳陽は押しの一 りました。三柳陽は押しの一 本內空亞味 張つております、なで捻張つてなります 緩るみを見せて居ります、井柳闊の中七の輕るさが攻撃の

打ち出し午後六時五十分。閉

居 関房のうち、消えも入りた に が情熱に火がつくのである。愛 に で が情熱に火がつくのである。愛 に で が情熱に火がつくのである。愛 に に の相高い女より、この方がい の相高い女より、この方がい の相高い女より、この方がい の相高い女より、この方がい の相高い女より、この方がい のは喜坂が私に同情してゐる に 気落の位置を定めるのであつ のは宮坂が私に同情してゐる に を、宮坂に言つてしまひ、女 のことなら、あることないこ た。 たが、彼は面映ゆい表情で、 パメフレット「飛翔」に女房 たが、彼は面映ゆい表情で、 パメフレット「飛翔」に女房 のことなら、あることないこ と、宮坂に言つてしまひ、女 のことなら、あることないこ と、宮坂に言つてしまひ、女 のことなら、あることないこ と、宮坂に言つてしまひ、女 はれたがマ今やこの戦法はれたがマ今やこの戦法はれたがマ今やこの戦法はからまつて「旅行滿州」までが電報をとばし始めたものであるマ 新戦術の採用者は、カメラとダンスの達人羽室君であら、新鮮なるそのグラフ 稿を催促電報で原 得意の戦 は『月刊 の戦

くしふる春さめにうるほひ こま犬のくれ ないの 舌うひ 遠江登志夫 **やもと白し選櫻花** 時鳥青葉になのるやまべにひ

千昌紹介業

·**帳簿專門** 三省堂製本所

新京キャ タイピス スト 生徒・

職の川川の川番 松は *八江 公認

末松接骨院 土

通佩三里

新京線人総合加温语 新京線人総合加温语 市場内支店 市場内支店

William Willia

服

電話(8)四八三七。六一六一番

●さいべりや九(月三回) ● 本 ・ ハ・ 月三回) ・ 本 ・ ハ・ 月三回) ・ 本 ・ 八 月 三回) 北日本汽船出帜

元亚岛

行船車連絡切符を

目 ▲金融即時長期秘 質月金質 賣買 を全で 店話電本荻

夏 2 ・吉野男乙丁目・・・・ 0 新 こといい 命 11 ぜ ② 村岡 医肥 豐富着荷 當 店

國都吟社夏場所 角力大 アナウンサー

井砂緒闘は土俵

女斯コンロード

かとつひとつ鳥居をくょり勝前に進めは心すかしくなれり りから紅ひに朝日のぼれり りから紅ひに朝日のぼれり から紅ひに朝日のぼれり 井田 藤子 み社は古りし木立にかこまれ ていくつ鳥居の奥にますらむ (五月献詠)

簡易宿泊所 城内東四馬路二八公益旅社 城内東四馬路二八公益旅社 電(二)・七五〇番 (三)・七五〇番 (三)・七五〇番 (三)・七五〇番 (三)・七五〇番

した宮坂啓吉を憧むのであるしく狗つて、私を煽てゝ書かた。そんな三枝の顔にはられ

く見ゆる鳥居は**うふす**なにし 柩並木しげれる中にいとしる

いれば直にみるづおぼへておのづから頭下りぬ大鳥居く

大和運輸

日之出町九ノートラックに依っ

景産物麻袋の#

まは無用であつ

と三柳闢を押しました。三柳 は弱つて來ました井砂緒關 の道落しの一手で土俵にもろ くも兩手をついた型で三柳闢 と三柳闢を押しました。三柳

ので、私はその都度、とざま愛時代の瀟洒な哀歌を省略し ところで信用するのだが、戀とさの三枝には三十女の度をしたこともないのを、妙なとさの三枝が一度も戀

腿めるやうな感動で、自分が た。すると、三枝はまだく 枝の心細さはしみじみと對ついて徒食してゐる私と雖も三ぎし、ろくでもない原稿を書

なく神の齋庭をまもるこま大雨風もてる陽のかげもいとい む腹前高く立てるこまい とこしへに神のみ社まもるら 楽井 良太郎 もるこま犬 京生 外交員及び出者見れ面會日通知すれ面會日通知す

大は神垣たかく社守れり で対 恒遠

廣前に向ひて立てるこま犬は 守りの犬のいかめしきかな 雨風にらたれながらも産土の サック 風化し易く用 第京性の百貨店

三一方 2 三四三八路

水人 ポ職の人は男女を たい。各方面に渡つて廣く人 材を求めてるます。

戸板ビル電(三)六七〇九番新都職業紹介所へ がは、(女子専門)の

新京通信社

五族

各一般女中及 臨時女中、看護鰯、女給仕、 女店員、女事務員、タイピス ト其他層主及未職者は至急申 込れたし

Z 話る大六七

上木材料一般 **輸公司** る運搬

一泰公司 二七四七

内地みやげ・電気 勉强引受 三 菓子 計即時配達 の中中国へ

みどり

ぎみる代々木の宮の大鳥居かけぎし御代しのびまつりて仰

がクンと頸をうな垂れた。 前には、距離ををいて眺めや での気のひいてゆくような表

せう、あんたは思ひのほか女にし、昔のいろ女でも思出したし、昔のいろ女でも思出しいてるるんで

島

仰ぐは神のみいづなりけり き鳥居の敷くどりけり

日案内

新茶

みどり茶園







工日、十五日、廿 五日、十五日、廿 五日、十五日、廿 五日、十五日、廿 五日、十五日、廿 五日、十五日、廿 五日、十五日、廿

陸軍藥局方收載

AND THE PROPERTY OF

にしたら贈かない、恐りつぼい、物に怯える、悟がいことに自動をした神経質の子供が近頃非常に多いそうでは、さうした神経質の子供が近頃非常に多いそうでは、は神経質の原因があります。一つは慢質とは神経の反対があります。一つは慢質とは神親から受け難いだもので、環境とは都にしている。

脂炭、頻管支炎などを併設して フテリー、消化不良、百日族、 フテリー、消化不良、百日族、 では受が概要したり、或は又デ

さらなければなりません。 りますから此際充分の御注意をな く、交重くなる危険性を持つて居

家庭でのお手當としては宝

いと言つては怒鳴りつけたりのは大部分親御さんの責任だ

を強める作用があって、無疹によ にして、宇津敦能丸の襟な抵抗力 でして、宇津敦能丸の襟な抵抗力

が、就いて注意を搬っと共に、呼吸器が、就いて注意を搬っと共に、呼吸器を放け、一般作を確らげ、一般が有の効果で、咳のなが作を確らげ、一般がある膨脹でするい。 と共に、悪い病氣の疾患で、咳の

百日 咳も昨今かなり得味

大體

・便の彫数が確え、粘液・はまづ乳を吐く、食

からは悪に増加の形勢を示して居

神經質な子に

誰がする?

麻疹 は一些に一度は必ず能は大野盛りで、ハシカはそれ程態が、ハシカはそれ程態がありますが、これは大野盛りで、ハシカはそれ程態が、一般により、まり、そのいりのものはまり、まり、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般

又經過中に肺炎や脳膜炎等を起し

ることは非常なものです。

思い子は色々な合体語を起し易かて一般に開はることも様でありまかって一般に開けることも様でありまから、

お母様にも責任

、特に人工英養兒は重症の經

大つてから既に六百名

幼児の可憐な生命を触むハシカ

我國は領地党の死亡率の

等生命の危険に頼するのです。

質に創化不良であると言はれますすがその種の四階を占めるものが

の戦慄的数字の裏には、いかに

幼き命を蝕む

☆─・麻疹や百日咳が流行

京

の幼児は消化不良を甦して、乳を

青飯を出す、下痢を起す等

この場合製造方法を読ると忽

新

電馬は報り、海仏方は数へて来ま 、 では、 一般の季節が耐く避つて参りました。 での季節が耐く避つて参りました。 でででは、 一般の季節が耐く避つて参りました。 ででは、 一般の季節が耐く避つて参りました。

程業の色が日増しに

張くなって

聞

けは是非敗めたいものです。

(六)

製を乗べるのが

A CASA SEGREGIO CONTRACTOR CONTRA

思いと言ふ様な地

乳兒を警戒せよ 不良の季節

吐乳と下痢に御注意のこと母乳兒でも油斷は禁物です

いるる黄色水橋便が渡します。敷部 ある黄色水梯便を捜します。腹部又は顆粒を混じ、時には青便臭気 斯様 に満化不良語が起っ 一、時には十二時間値の紀食療法 しましては、配乳児は規順正しい 一般乳児は規順正しい を関うの機能手間と は、時には十二時間値の紀食療法 には十二時間値の紀食療法 には十二時間値の紀食療法 を行ふのですが、人工祭養兒はさ 所謂中毒症に陷ります。

へ運ぶ媒介となります

と、または心臓や腑を贈して | 昔から定常のある字世数命丸のや| |態態が減少して、消耗症に | 不良の繋防または治療法としては とが家一番で、家庭で出来る消化ととが家一番で、家庭で出来る消化 しろ人工築養売にしろ、消化不良 しろ人工菜養兄にしろい ☆この癖は第一に有害なパインンを口の中へ選ぶ媒介となります。 そして之を泊さないで置くと、よりきくなってから爪や指を噛む癖と、とと結びついて、神經質になります。 どと結びついて、神經質になります。 他で思の初期に異へると多く 他であかいし思いと言ふ様。

の服み易いお薬で、消化不良の船の服み易いお薬で、消化不良の船 無へになりますと、情ろしい消化 になれば、胃腸も健全になり伸び 優れて居りますから、 機能そのものを大夫にする作用が低に素効するのみでなく、胃臓の ない小児業で、軍に消化不良や潜 宇津教命鬼は鶴和海楽を 因に宇津救命丸の薬價は二十銭 剤です。人工 としてお興 平常からお

ふ癖を 指を吸 治せ!

橋區本町一丁目株式會社工

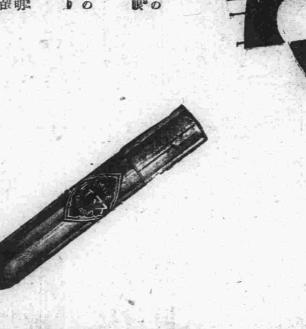
七二番です

は、 は、 ないことです。早くから赤ちやんの手の操作に注意して、赤ちやんが口を使はずに、その手を動かすが口を使はずに、その手を動かすがよく指を吸ふ頃におしゃぶり等を興へるお母様がありません。 を異へるお母様がありますが、質

の疲勞を去り、問意を表り、問意を表している場合 、眼中を爽かにします。 場合スマイルの點限は迅かに 場合スマイルの點限は迅かに します。

視神経の疲労を回復します。 負擔です。スマイルの監膜は限の充血を去り で変な空氣の中での激粉は限に取って多大の

東東の不完全な教室は眼 の不完全な教室は眼 の不完全な教室は眼 所以です。 眠を疲らせ眼疾の温味です。



奏効するのであります

活字 眼 だ する を使ふば ものだ。 でなかつ もしよう! 外。 てゐる!それでよ D H だのに近代 郁 かりで保護 たら不思議 太和 細 か? 人にない。 接。 刀。ば

否否! にてそは正 が與へられねばな は忘れ

醫學博士中村

置玉 社會式株 歐大·京東 店商

榮·仁藤隆作兩先生 推獎

ACTUAL TO CONTROL TO C

(定價) 二十五錢·四十五錢 薬店・百貨店薦品部にあり う。最も原始的な都市と言ふものは、関家を代表するものであり、都市自體で一関家の相貌をそなへでゐることだらり、ギリシャに於けるアクロ

一つの國家でさへあることが 言へるのだ。さうした自由市 の形態は、今日に於ても、ヨー ョッパの各地に残つてゐる。 整術の都パリにしても、その 形態を持つ一つの都市である かうした自由市の特つ固有の が態なた。

例へばハルビンを見ると被範 都市の形態を見ることが出來 た。ロシア人の計畫した都市

設達を考へて見るがいいだろ

をの都市の防備を完全に行はなければならない。これは市ないのはならない。これは市ないのは変通の出入口であるからであつて、この自由を保つために要素の形態をとつた都市の形態を見るならば、これに反射に、先づ都市の中央とは反射に、先づ都市の中央とは反射に、先づ都市の中央をは反射に、先づ都市の中央をして、大名はおり、その域を申り、その域を中心とした。

な要素は、宗教であつたこと も示してゐる。また補織の作り出した都市計畫を見ると、奉天驛と 言ふ鐵道が中心をなして、本 市計畫が行はれてゐることを 見出すだらう。それはこの奉 大と言ふ經濟的な都市を建設 するためにも、またこの鐵道 の株式會社の經營から見ても を言ふことが出來るだらう。 を言ふことが出來るだらう。 を言ふことが出來るだらう。

畫ル

|美術)に就い

と自由を固守するためには、その都市の防備を完全に行はなければならない。これは市ちであつて、この自由を保つらであつて、この自由を保つらであって、この自由を保つ

その外側に民草としての存在 を保つてゐる。市民たちは完 の監督下と置かれてゐる。こ の時今に一國の都市の發展と 目ふものは、その政治狀態や 民族性や様々な女化的な狀勢 によつて、決定されて行くも のであると言ふことが出來る

Ш

ヴアニスム (都市

"(日

しながち語る 子供は六十一を頭に男二名 子供は六十一を頭に別るの。 孫六名あり、件も孫も兵尉 に採られはしたものょどれ で何一つ御國に御奉公も出 でずおめくくと生残つてゐ るのがはがゆくて、今度こ の電場がはがゆくて、今度こ

る各種事業の勃興に伴ひ補洲 の勞働界は頓に活況を呈し一 方内地かちの漫然渡滿者が激 が立た、め各地職業紹介所と で見ない珍現象を呈してある 所の五月中の成績によれば求 人三百廿二に對し求職者七十 入うち就職したもの日給三十 で云へば日給最高二圓最低一

兵廠婆さんを宿に訪へば合掌 がらある荷物を背負つて草鞋 でで、金剛杖で白衣の遍路 が関等に迎へられて一まづ課 が関帯人會支部長、赤木本 が関帯に旅装を解いた

匪賊の二:三人

餘世を樂しむなど心得違ひこ

ける元氣

の荷物の中には野宿に必要な品物がぎつしり詰めてあります、年はとつてゐても女だから軍事探偵を願つてゐても一時に這人り込んで馬賊の中に這人り込んで馬賊の一中に這人り込んで馬賊の一中に強むのは私の本懐です、死はいつでも気をしてゐるのですが野世の一句長騒に次のですが死はしてゐるのでは、一句の、ふの國男子にも

信州詣り、やれ京都だ、東京だと廻つて歌年をいふ人はあるが満州の戰跡巡りを單身るが満州の戰跡巡りを單身をでやつて來た人が少ないのでやつて來た人が少ないのでやつて来た人が少ないのでやつて来た人が少ないのでははがいのです。この母になってまだ一度も響者を始め各震地を豪詣して一雨日中にハルビンへ出發、チテハル、高震が変にを廻り、出來得れば想のきたいと語のてゐるへ寫實

山學

で來る

し午後四時頃散會した其他重要案件に就き協議をな

本

校教授

銀行、 科目

官廳、簿記、珠算

記

生募集

(簿記の智識ある者に就職難なじ)

られたし 六月三十

日迄に申込せられたし詳細本校に問合せ

二二十十名名

新京高等簿記學校

黨も辛黨も老も若きも小供さんぜひ一度御來店試食願ひます甘

全品二十五銭 以下デス皆様の赤線が開店したのデス

告

デ

澤校長昨日睛の旅立

學校衛生講習

徒一同に最後の

靈場の兵隊婆でる來京

ですから死ぬ覺悟です、この老いた軀は神機です、この老いた軀は神

内地あたりでも四國巡りやの地あたりでも四本がは4

出發した、新京驛第一本1ム 「市観察を命ぜられた新京中學 「市観察を命ぜられた新京中學 大時二十分發あじあでシベリ 大時二十分發あじあでシベリ 大時二十分でシベリ 大時二十分でシベリ

まで浸った生 京各中初等學 兄その他多數

圏約百五十を殺見、匪城十を に郷居中の孫働長の率ある匪 に郷居中の孫働長の率ある匪

一々暫しの暇 校々長、職員、父

殪してこれを撃退した、わが

匪闘を

誰

人ひ

職業

紹介所五月成績

でりで求人側から悲鳴

+ 為には大陸の一隅に腸せき ・ 動道にのせ益々其の發展を期 四ケ月の視察旅行を終 日信用に平 對滿認識は 珍らし で維無大橋次長歸京談

| 数洲各國を関なく歴訪現下歐洲各國を関なくを訪現下、
| な四ヶ月余に亘りドイツ、イは四ヶ月余に亘りドイツ、イは四ヶ月余に亘りドイツ、イは四ヶ月余に直りドイツ、イは四ヶ月余に直りドイツ、イは四ヶ月余に直りドイツ、イは四ヶ月余に直りドイツ、イは、 な確固不動の外交國策に依ら 即した實際的にして且大局的数目で飽迄客觀的國際政情に 財 四日着一あじや」で張國務總長官 理外各大臣、星野總務總長官 を変し乍ら一いや、ぼや と してはあられない、僕が今度 り してはあられない、僕が今度 り してはあられない、僕が今度 かその話は後で」といつた具 赤その話は後で」といつた具 水た、大橋外交部大長視察の がとり行はれるかそれは今後 の大橋さんに期待するとして 記者はこれより先四平街迄出

駄目で飽か

官 語られた氏の視察談は次の如く く今後の滿洲國對外方針を示 唆するものとして大いに注目 されるものがあらう 短期間であったため歌州 を と で 大急ぎで中つて来た、 今 の は 大急ぎで中の が が ボ で 大急ぎで中つて来た、 今 の は 大急で 中の が が ボ で 大急ぎで中 つて 水 が ボ で 大急ぎで 中 つ て 水 た 、 今 の が の は 大 の か ら 他 図 を 省 み

を埋立し農作物を作つてる を埋立し農作物を作つてる を埋立し農作物を作つてる。 を埋立し農作物を作つてる。 を埋立し農作物を作つてる。 を埋立し農作物を作つてる。 を埋立し農作物を作つてる。 を埋立し農作物を作つてる。 を埋立し農作物を作つてる。 を埋立し農作物を作つてる。 を埋立し農作物を作つてる。

ルと正解した者一千四十二に 一に上り其内。午後九時八分 一に上り其内。午後九時八分

るが健康上からみても非常 日位は體重が増えてゐる、 年前で作業が終ると午後は 全然軍隊式で精神訓練をや 外行軍をやる、現在では參 加人員が三十萬人もあり實 加人員が三十萬人もあり實

アンノ洋埃クラブ

昭和十二年六月十四日

新京中學校長

々 敬 具

一、初夏洋裁研究生募集 一、初夏洋裁研究生募集 一、利 日 一、期 日 六月十六日より九月 一一、期 日 六月十六日より九月 十五日迄三ヶ月間 十五日迄三ヶ月間

御一報文第詳細パンフレット送星偽詳細は當所にお問合せ下さい

た體治國平天を置める

| 下道をこ體製の「り1王に一青べいて吹らをかへ内位ゐのふ强て何國鐵合日に 他で主思線がヒ等、行法年き、ゐきれしか夫職にる女譯制ゐ億家砲は一日の還底だ裏想にドッのピつだの間日る込むでへが、子で的るとはを持ちまりの、をはなイト肖スでと奉題本女ん徹ゐて職機失家はあで、いこ共時のと服に日國極つッラ像マも思仕だでなで底る食死帶を庭弘るなこふれてでした從政本是端で青」がルフふをがもど居的のつ、の資を制がくれ意がるよ

保面面 證場 人所

二階二〇七號

六月十六日午前十時以後

五才以上

| 確認なる人二名 | 確認なる人二名 | 情傷ビル内 | 情傷ビル内 | 電話(三)五八三〇番 (三)五八三〇番

都本部に於て主僧者協和會首三十分から與安大路協和會首 局濟 伊藤兩氏、市公署黑田原、三原各部員、滿鐵新京事務

間大同大衛三中井百貨店で橋の作品個展は十八月から三日の作品個展は十八月から三日 頭道河子北方四キロの地點に=飯塚部歐の田尻脈は十三日 本戦闘において軍曹山口政大撃を與へて撃退した 十八日から間 株本書伯 擊破民隊、 名譽の戦死をとげた 遭遇交戦數対敵に多大の打 八日から開催 山口軍曹戰死

時の記念日にサイレン吹|鳴をもつて行つた正確時間適 正解!午後九時八分 3

當選者發表

《懸賞問題

海林に

巣喰ふ

話(三)五六三〇

70

家庭に保 次回後の 保險は大き 院內產婆派遣 完 取扱

五一百木良二一家 「東京國通」日本主義運動の 元老五百木良三翁はかれて胃 病のため牛込の自邸に療病中 のところ十四日朝逝去した、 享年六十八、翁は明治三年愛 媛縣に生れ漢學塾を出で、日 本主義運動に身を投じ、その 本主義運動に身を投じ、その 本主義運動に身を投じ、その 本主義運動に身を投じ、その 集學校衛生講習會を開催する が講師として二十三日本部より佐仲衛生官及び于希渭氏が 出張する・ 十四日から二十八日まで錦州 公園誠忠碑前で盛會に催さる。会は十四日午前十一時からの家族尉安運 飲食店組合家族 上六月十七日迄に當課へ出頭相成度生六角に新設地中銀俱樂部日人女子受付係を募 日人女子從業員

慰安會

提譲り度し。場所は附屬地目 を譲り度し。場所は附屬地目 をであるカフエー居拔の

興安大路四一九

電話(二)二大〇七番

酒場部 | 一個はくせの無い

(女給様は居ません)

赤線ワイングリル

醫

滿洲中央銀行總行庶務課 南等小學校又は高等女學校卒業者 新京市内に確實なる身元保證人を 有する者 赤 もデス もデス もデス もデス あり實山百貨店も出来ます赤 おかのとなりわ電々の店デス かのとなりわ電々の店デス ののおねだり所として皆様の赤 んのおねだり所として皆様の赤 んのおねだり所として皆様の赤



0 ◇冷麵部 神師様式料理一式 朝鮮魔人が サービス申上ます。 なつゆで制理 は初京節一 開店御披露 料理部

百二十二

(映上演

金林

杢

7

髑。

「競分!」 衆を其魔からお助け難した上、震を対談し下さるなら、あつしや親分 「親分衆が、もし、 のり気に笑った。 機組の秘密をすつかりお話しても 「気を帯びた象白の影だ。 生か死?(四) 顔見合せて意味* 、あつしの罪を

市がある。一 ら出て貰ふんですが、 「うむ、此處のか?」 **穀白は何をしてゐるのか、待て** 献七が、そのいに近寄つて外を んですが、今直ぐ…」

別に手前だけ載して政つてやらう云ふなら、僻遠が力を入れて、特 「なる壁、それや利乃な客へだ。 えのか?」 さが判らねえ」

外へ出られるに違えばねえがし 「其臨へ船を進すと云つたから、」 「出られるよ、だが下は水だ。森 「うむ、其農から勝手に出られね の食の、これや少し怪しいぜ」 『馬鹿に手間が揺るちゃねえか矢とも其處へ出て來ない。』

• 日五十月六年二十和昭

B

日

京

亲行

「へえ、只今お出し申します。暫 組: 鄭 書衛 れあ顔・菌陰・虫た・虫水し試おけつーに等

ンモレンリキー
対流



號十七百千五第

めつしや下野階をしたんです。

し仲間に知れやうものな

と、茂十の學げる驚愕

み聞きが聊えてえるので 御歌ん す、どうぞその動もよろしくお言

新りでされて総配にまみれて前が 船の中には、敷田が優る黎姿に

「手削が本籍にその気なら、お上

ってゐる。

九死に一座を得た茂十

気に義理を立てゝる、それは決し

るのがすぐ目につい

「有離ら側座んす。だから親分、

二人は、左右から船側に手をかけて、船の中心を保ちながら、集 けて、船の中心を保ちながら、集

產國洲満

装師

亀岡看板

電話 ③二九四

インサイン製作

備完'室'嫌沉'室'病 療物 小内

児 科科 科科 院長 医学士 医学士 河野五百里 岩 松 东 木 · 大五三〇番 桲

送內貸小諧 外付口預 為割預 金替引金金 金金横

曜

火)

聞

業計

(日)

像選を助けてえと云ふンだ

仲間を襲切つ

ねえからよ

「遊えれえ、なアに、大したこと

たどんな際に引っ掛かるかも知れ続がらか、影響や々してゐたらま

の運動、 とうせがまるに速えれた中間 かれ、どうせがまるに速えれた中間 かの運動・ 深いく此方から年貢を観し

能になって泳いた。

ネルの間は思つたより短く

中に身をおどらした。そうして

二人は決心して其魔を扱けて水

を透療法の

ふ方が常世向で翻座んすよ」

「それやアまつたく手前の云ふ通

もその岸に、 如月の船が緩いであ

だ。天下の法を犯してまで、

内地への組蓄へも迅速に御取扱致しますより、定期預金百圓より、其他内地預金

商信

查狀

ſijĔ

立本店橫 E 金

壹億多千貳百六拾五萬圓壹億圓(全額拂込濟)

銀行

EP

刷

並雙發洋行印刷部

新京日本橋頭七十四番地

1 番目人三男の

豊紫路モンテカルロ隣電ミ、一三二〇

NAME OF BEEN

業營 品 目

●價額見積書御入用の節は 滿洲商事株式會社 意 御

菓 煙 草 子 酒 御 贈 家 答 屘

用

t

Ħ ル ٨ 屋

物

長

唄

Ξ

線

製

造

販

店

英他弊店

特

因

履

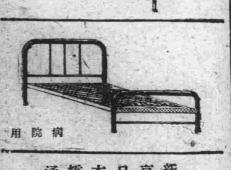
前內支店 大同大街出張所 日本橋通支店 新京大同大街 用

本店

. 實備哈 . 安西 . 街平四 . 原 開 . 韻 鍐 . 匏 承 ·州金 · 江丹社 · 們圖 。并龍 · 爾拉海 · 爾哈 本齊 · 化铵 6組織 - 銀城山 - 順播 - 山谷 - 城海 - 店職普 - 富子總 。林青 . 电家范 . 樹主公 . 湖溪本

度種各 京和 京新 具飾 家裝 = - = #0 = 3 個

勇



病

産婦人科

電話(3)二 新京曙町二

- 7

日・〇

四番 三

キツ 諸食 乾物 ポロ コー 白月 0 雜穀 雑罐萬性に

新京日之出町二丁目

話(三)大三〇二〇三番